

JASMES 林野火災モニタ 操作方法

Ver.1 : 2021/03/09

JASMES 林野火災モニタ操作方法

JASMES 林野火災モニタは、気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)搭載光学センサ「多波長光学放射計」(SGLI)で観測されたL1Bデータから、[林野火災アルゴリズム](#)を使用して作成した「Fire radiative power(FRP)」を公開しています。

当資料ではJASMES林野火災モニタの操作方法を記載しております。

■Webページ概要

- 信頼度が高い(Reliability：3～5)FRP(W/m²) をマップに描画しています。
- 空間解像度は、ズームレベルに応じて切り替わります。
詳細は[こちら](#)をご確認ください。
- 林野火災検出点の1日ごとのcsvデータを取得できます。
詳細は[こちら](#)をご確認ください。

JASMES 林野火災モニタ操作方法

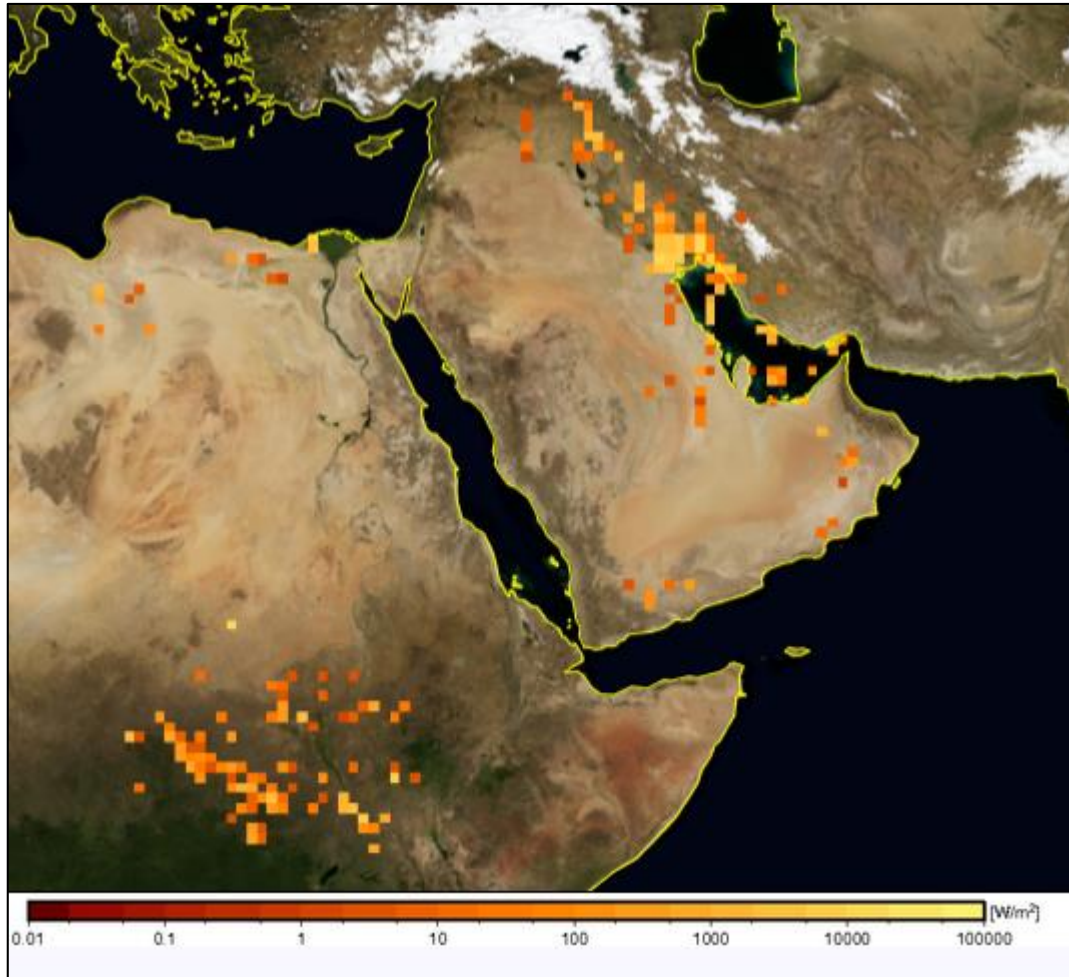


JASMES 林野火災モニタ操作方法

ズームレベル	空間解像度	Min	Max	描画データ
0～4	0.5度格子	0.01	100000	0.5度格子内の250m解像度FRP(W/m ²)を積算
5～9	0.05度格子	0.01	1000	0.05度格子内のFRP(W/m ²)積算*(250m) ² /0.05度格子面積
10以上	0.01度格子	0.01	40000	0.01度格子内のFRP(W/m ²)積算*(250m) ² /0.01度格子面積

JASMES 林野火災モニタ(ズームレベル1~4)

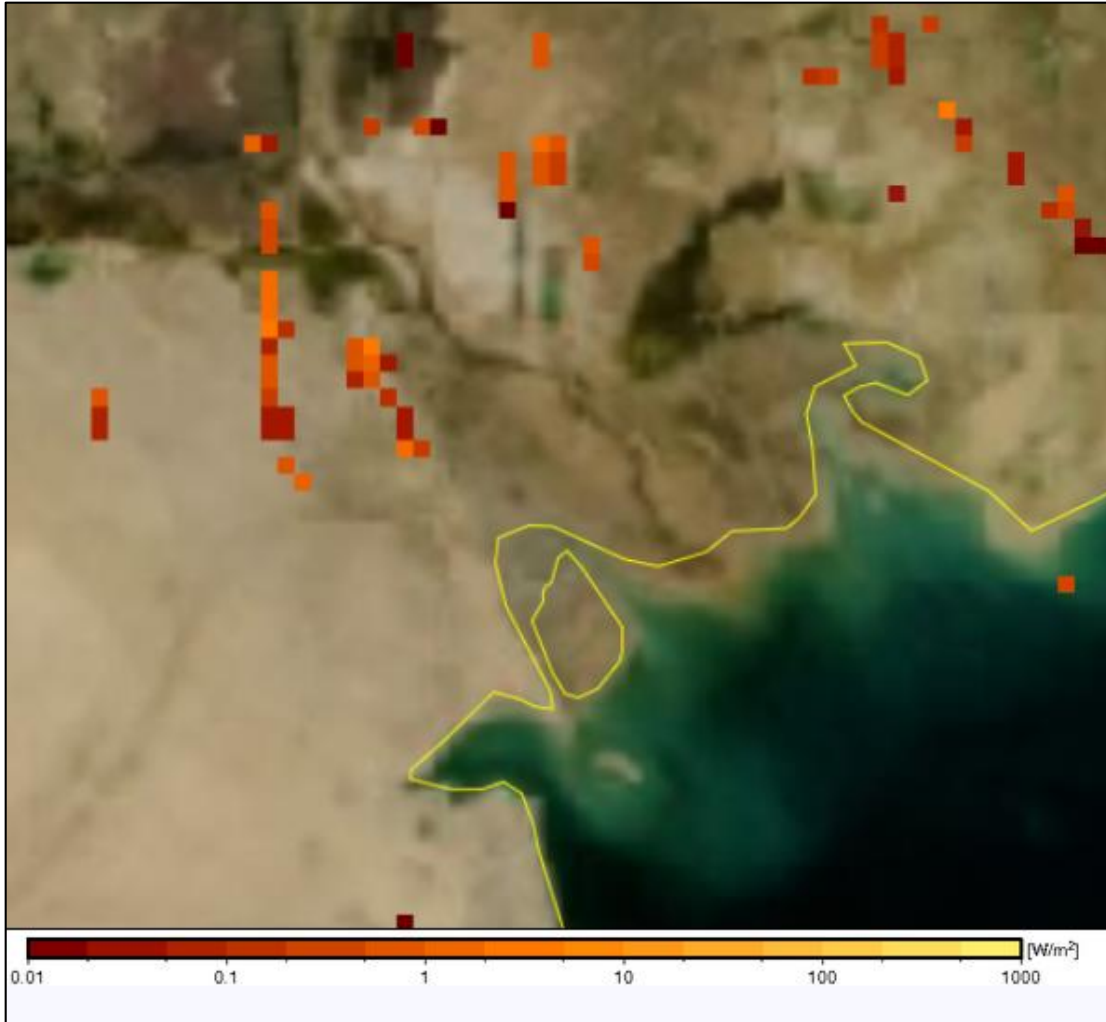
2021/01/03



- デフォルトのズームレベルに合わせた表示として、0.5度格子とする。
- 全体を見たときに、検知が多い または FRPが高い位置を確認しやすいよう、0.5度格子内の250m解像度 FRP(W/m²)をトータルした値とする。

JASMES 林野火災モニタ(ズームレベル5~9)

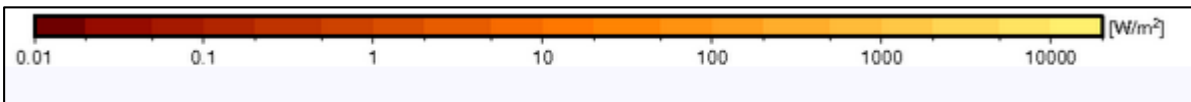
2021/01/03



- ズームレベル5~9に合わせ、0.05度格子とする。
- $FRP(W/m^2) * (250m)^2 / \text{格子面積}$ の値を表示
- 格子面積は赤道上の面積(0.05度格子)を $\cos(\text{中心緯度})$ で補正

JASMES 林野火災モニタ(ズームレベル10～)

2021/01/03



- ズームレベル10以上に合わせ、さらに詳細な0.01deg格子とする。
- $\text{FRP}(\text{W/m}^2) \times (250\text{m})^2 / \text{格子面積}$ の値を表示
- 格子面積は赤道上の面積(0.01度格子)を $\cos(\text{中心緯度})$ で補正